

ヨガで暑熱順化を促す動画を制作しました

郡山地方広域消防組合消防本部

郡山地方広域消防組合消防本部では、田村市地域おこし協力隊でヨガインストラクターの菅野千恵子さんにご協力いただき、ヨガで暑熱順化を進めることで熱中症対策を啓発する動画を制作しました。

動画には田村消防署の職員も出演し、本格的な夏が来る前に熱中症対策を進めることの重要性を伝えるとともに、視聴者が動画を観ながらヨガを実践できる構成としました。

今年も暑い夏が予想されているため、本格的な夏前から熱中症予防の情報発信を強化し予防救急を推進してまいります。



水防訓練を実施

豊中市消防局

豊中市消防局では、風水害シーズンの出水期を迎える前の4月に、水災害防ぎょについての知識・技術の向上を目的に『水防訓練』を実施しました。

この訓練では、事前に、土のうの作製方法や水防工法について座学研修を実施し、その座学研修の知識をもとに、実際に土のうを作製しました。最後に外来講師を招き、作製した土のうを使用し、実際の河川敷にて積土のう工法や月の輪工法を実施しました。段階的に訓練を実施することで、効果的に熟練度が上がり有意義な訓練となりました。



消防通信

望楼

ぼうろう

「防火イベント」を実施

北九州市消防局

5月20日、北九州市小倉北区の旦過地区にて、防火イベントを行いました。

このイベントは、旦過市場商店街の関係者が令和4年の火災からの復興を支援していただいた方々へ感謝の気持ちを伝えるため企画した「タンガ・リボン・フェス」の一環です。

市場関係者をはじめ買い物に訪れた多くの方々が、地震体験車による地震の揺れを体験したり、実際の火の前に消火訓練をするなど防火・防災意識を高めてもらいました。



水難事案対応訓練の実施について

恵那市消防本部

令和5年5月10日、11日の両日、本格的なレジャーシーズンを迎えるにあたり、水難事案対応訓練を実施しました。

恵那市消防本部管内には矢作ダム、阿木川ダム、木曾川と豊富な水量を誇るダム湖及び夏場には多くの遊泳者が訪れる河川があることから、増水した河川に流された想定の下、ドローンによる要救助者監視訓練、スローバックによる要救助者救出訓練、救命策発射銃による溺者救出訓練、小型船舶ボートの操縦訓練等を行いました。今後も訓練を継続して実施し、有事の際に迅速な救助活動の確立、向上を図ります。



消防通信/望楼では、全国の消防本部、消防団からの投稿を随時受け付けています。

ご投稿は、「E-mail:bourou-fdma@ml.soumu.go.jp」まで【225文字以内の原稿とJPEG画像を別ファイルで送付してください】